長野市立博物館
NAGANO CITY MUSEUM

善光寺御開帳記念
第58回特別展

信仰のみち

善光寺・戸隠・飯縄・小菅・斑尾・妙高

平成27年 4月25日[土]～5月31日[日]

午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
休館日｜月曜日(祝休日を除く)及び祝休日の翌日(土・日・祝休日を除く)

長野市立博物館 特別展示室

左上：善光寺式阿弥陀三尊像／埼玉・向徳寺所蔵／「信仰のみち」
右下：飯縄権現像／長野・永福寺所蔵／「狐にまつわる神々」

同時開催

狐にまつわる神々

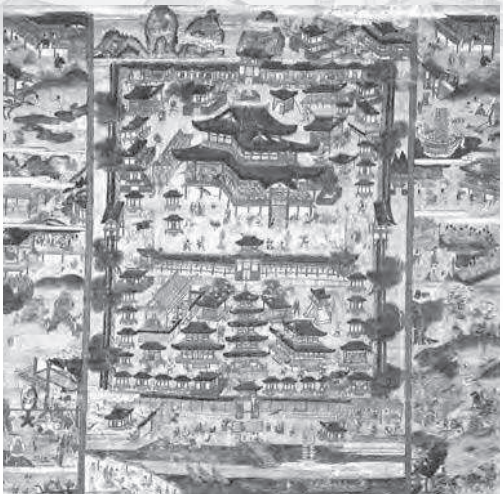
7年に一度開催される善光寺御開帳を記念し、長野市立博物館では「信仰のみち～善光寺・戸隠・飯縄・小菅・斑尾・妙高～」および「狐にまつわる神々」の特別展を同時開催します。

「信仰のみち～善光寺・戸隠・飯縄・小菅・斑尾・妙高～」では、平成27年の北陸新幹線延伸にちなみ、善光寺信仰においてかつて人々が信仰をもとめて歩んだ“みち”を辿ります。善光寺を中心とした北信濃から上越にかかる山岳地域で発祥した信仰は、古代から中世に最盛期をむかえると、全国に広がりました。重要文化財の銅造菩薩立像（新潟・関山神社所蔵）や善光寺参詣曼荼羅図（大阪・小山善光寺所蔵）など、伝えられてきた貴重な文化財を通じて、信仰のみちに想いを馳せ、各地を旅するように展覧会をお楽しみいただければ幸いです。

同時開催の「狐にまつわる神々」では、善光寺平の背後に鎮座する飯縄山で発祥したとされる飯縄信仰について紹介します。狐にまたがる烏天狗の特異な姿をした飯縄権現は、戦国武将・上杉謙信と武田信玄の両者が共に信仰していた軍神です。本展では、中世の多様な神仏習合像を通して、飯縄権現像の秘密に迫ります。

二つの特別展をとおして、長野市だけでなく周辺地域の歴史的な魅力をご紹介する機会になれば幸いです。

銅造菩薩立像
新潟・関山神社所蔵／「信仰のみち」



善光寺参詣曼荼羅図
大阪・小山善光寺所蔵／「信仰のみち」

伊頭那（飯縄）曼荼羅図
栃木・輪王寺所蔵／「狐にまつわる神々」

木造伐折羅大将像
長野・善光寺大本願所蔵／「信仰のみち」

イベントの詳細は
HPをご覧ください

関連イベント

講演会「ダキニ法とイヅナ法」

講師｜西岡芳文（神奈川県立金沢文庫学芸課長）
日時｜平成27年5月10日（日）午後2時～　場所｜教室

絵とき「善光寺如来絵伝」

講師｜若麻績享則（善光寺淵之坊住職）
日時｜平成27年5月24日（日）午後2時～

担当学芸員によるギャラリートーク

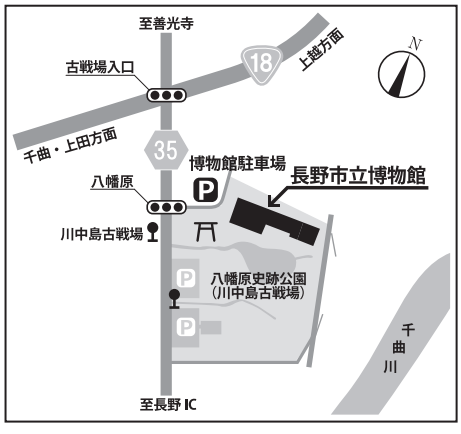
平成27年5月2日（土）、23日（土）午後2時～

ながはくパートナーによる展示ガイド

会期中の土・日・祝休日　各日午前10時～午後3時（受付終了）

茶吉尼天曼荼羅図
個人蔵／「狐にまつわる神々」

入館料｜大人300円、高校生150円、小中学生100円
（20人以上は団体割引：おひとり一般240円　高校生120円　小中学生80円）
※毎週土曜日・5/5（火）は子どもウェルカムデーにつき小中学生は入館無料
※常設展示もあわせてご覧いただけます



長野市立博物館
NAGANO CITY MUSEUM

〒381-2212 長野市小島田町 八幡原史跡公園内　tel 026-284-9011
長野市立博物館　Facebook

〈アクセス〉
◆公共交通機関をご利用の場合
長野駅善光寺口バスのりば3番から
古戦場経由松代行に乗車「川中島古戦場」にて下車（約25分）、徒歩3分
◆お車をご利用の場合
長野ＩＣから善光寺方面へ5分
博物館駐車場をご利用ください